



社会福祉法人 大津市社会福祉協議会
〒520-0047
大津市浜大津四丁目1-1 明日都浜大津5階
でんわ (077) 525-9316 (代表)
ファックス (077) 521-0207



おおつひまりん



e-mail info@otsu-shakyo.or.jp

発行 社会福祉法人 大津市社会福祉協議会 大津市浜大津4-1-1 (明日都浜大津5階) TEL 077-525-9316 FAX 077-521-0207

こんな困りごと

大津市社協へ
ご相談ください。



その他、大津市社協へのお問い合わせは
☎ 077-525-9316 (代表) まで

地域で何かしてみたい
ボランティアをしてみたい



地域住民同士の助け合い活動やボランティア活動など、「地域で何かしたい」という思いを受け止め一緒に考え、形にするお手伝いをします。

●お問い合わせ●
地域・ボランティア支援グループ
☎ 077-526-5336

育児のお手伝いをしてほしい
子どもにかかわるお手伝いがしたい



育児のお手伝いを求める人と、育児のお手伝いができる人が、会員となって地域の子育てを応援する相互援助のための会員組織です。

●会員登録・お問い合わせ●
大津市ファミリーサポートセンター
☎ 077-511-3150

仕事がなかなか決まらない
家賃・光熱費の支払いに困っている
病気で働けなくなった
子どもの学費で悩んでいる



生活に関するさまざまな悩みごとや困りごとで不安を抱えている方の相談をお聴きし、生活福祉資金の貸付や就労支援など一人ひとりにあった支援と一緒に考えます。

●お問い合わせ●
自立支援グループ
☎ 077-526-5754

金銭管理が不安
公的手続きが難しい
福祉サービスの利用方法が分からない



認知症・知的障害・精神障害のある方などで、判断能力が不十分な方の支援として、生活費や各種支払いの代行、行政窓口への同行などを行い利用者の権利を守ります。

●お問い合わせ●
権利擁護支援グループ
☎ 077-526-5753

人と話するのが苦手
子どもとどう接したらいいの...?
子どもの将来が不安...



学校生活や就職のこと、人との関わり方など、暮らしの中での様々な不安をお聴きし、何から始めればいいのか一緒に考えます。本人だけでなく、ご家族の悩みや不安もお聴きします。

●お問い合わせ●
子ども・若者総合相談窓口
☎ 077-526-5316

賛助会員のお願い

大津市社協は、地域の福祉活動や、生活相談等の活動を支えていただくために賛助会員の募集をしております。

賛助会員(一口)

- 一般賛助会費 個人: 2,000円 団体: 3,000円 法人: 5,000円
特別賛助会費 (個人・団体・法人) 10,000円

市社協の事務所で納入していただくほか、郵便局でお振込みいただけます。振込用紙をご希望の方は、市社協までご連絡ください。

ご寄附をいただきありがとうございました (R1.10.1~R1.12.31)

Table with 4 columns: 善意銀行, 金額, 日付. Lists donors and their contribution amounts and dates.

おやじの連絡帳 号外

お仕事を終わられて「これから何しよかいなあ」なんて思っていないですか? 小さな出会いを大切に、頼まれことは引き受けてみましょう! 新しい世界が拓けるかもしれません。
「地域とつながる」あなたが「宝もの」



お仕事を退職されてからのセカンドライフ、あなたはどれくらいの時間が使えるでしょう?

「黄金の10万時間」ドリル

問1 まず、生活に必要な時間(=生活必需時間)を一日あたりで書き出してみましょう。

Form for calculating daily necessary time: 睡眠時間, 食事時間, + 入浴その他, 合計



問2 一日の自由時間を計算してみましょう。

24時間 - 生活必需時間 [ ] 時間 = [ ] 時間



問3 60歳から80歳までを「セカンドライフ黄金時間」とよんでいます。さて、あなたには何時間あるでしょう?

1日の自由時間 [ ] 時間 x 365日 x 20年 = [ ] 万時間



睡眠を6時間、食事を3時間、風呂を1時間とした時に、一日の自由時間は20年間でおよそ10万時間になることから、退職してから元気に過ごすことのできる60歳から80歳までの20年間を「黄金の10万時間」といわれています。あなたの黄金時間は何万時間でしたか?

あなたのセカンドライフを考えていただく参考になるよう、ボランティア活動や地域での活動を次のページでご紹介します。
参考: 夢ころぼ 主宰 松尾 やよい氏講義から

わたしたち、大津市社協は、

- あなたの「やってみたい!」を応援しています!
あなたの希望をうかがってボランティア活動や地域活動をご紹介します。
先輩おやじの活動を掲載した「おやじの連絡帳」を発行しています。市民センターや図書館などに置いています。

社協職員を装った不審電話に注意

大津市内において、大津市社会福祉協議会の職員を名乗る人物から、一人暮らしなどの個人情報を聞き出そうとする不審な電話が相次いでいます。
このような電話がかかってきた場合は、家族構成などは絶対に話さず、大津市社会福祉協議会や最寄りの警察署へ連絡してください。



# ～あなたの興味や経験を地域で活かしませんか？～

あなたの力を必要とする活動への参加をサポートします

退職後、「旅行に行こう!」「趣味に没頭するぞ!」と計画するのも楽しみですが、仲間や同好者がいる方が、楽しさも増すのではないのでしょうか。

これまでは関わりの無かった地域での活動は、あなたの経験や力を発揮できるチャンスです。

仕事のスキルや興味・関心を活かしながら参加できる活動を探してみませんか? 大津市社会福祉協議会と大津市ボランティアセンターが、あなたのセカンドライフを応援します!



大津市社協ホームページ  
ボランティア検索画面

## ボランティアグループ紹介 ①

～湖岸をきれいに～

### 柳が崎クラブ

毎月2回(第1・3金曜日の午前)、びわ湖大津館周辺の湖岸清掃をしています。

湖岸がきれいになって、休憩タイムのコーヒーと雑談も心地よい楽しみです。

清掃道具は用意していますので、気軽に参加してみませんか?



会員募集中

## こんな活動もあります



■ 地域福祉サポーターとんかち  
手づくりのおもちで子どもたちと遊ぶ活動です



■ よし笛サークルゆりかもめ  
よし笛演奏と手話コーラス、寸劇などを楽しんでもらいます



■ 災害ボランティア  
関心のある方の事前登録募集中

## ボランティアグループ紹介 ②

### 男性会員募集中



～楽しい合唱のひとときを～

### 男声合唱団まほろば

毎月第1～3水曜日に大津公民館で練習しています。第4水曜日には、高齢者や障がい者の施設を訪ね、合唱や寸劇を楽しんでもらっています。

仲間どうしの和気あいあいとした雰囲気や訪問先の方々の笑顔が活動の原動力です。

## まかせて会員募集

## 子育てにやさしい街、大津をめざして

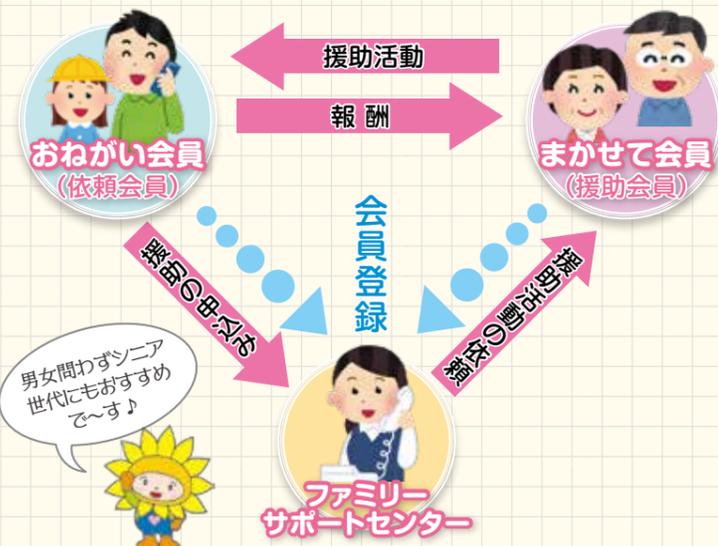
大津市ファミリーサポートセンターでは、地域の子育てを応援していただける『まかせて会員』を募集しています。ぜひ子育て支援にお力を貸してください。

### ～活動のひとコマ～

ご兄弟お二人のお預かり、お兄ちゃんは園で作った「けん玉」を嬉しそうに見せてくれました。弟くんは少しさみしくなると、お兄ちゃんのおひざに座って充電している姿がかわいかったです。

### ■ 会員登録・お問い合わせ

大津市ファミリーサポートセンター  
☎077-511-3150



## 坂本学区 社会福祉協議会

### ～“石積み”になろう支え合い～

私たちは、大小の自然石を加工せず、互いに支え合っている堅固な“穴太衆の石積み”の技法にならって、一人ひとりを大切にする福祉のまちづくりをすすめるため、様々な事業に取り組んでいます。

### ■ 高齢者スポーツレクリエーション大会

11月3日の文化の日には、比叡ふれあいセンター体育館にて、高齢者スポーツレクリエーション大会を開催しました。



### ■ ふれあい給食のお弁当づくり ■ 子どもたちの調理実習



## \*\*\* たくさんのご寄付 \*\*\* \*\*\* ありがとうございます! \*\*\*

大津市社協には、「食べるものがない」「何日もご飯を食べていない」などの相談が寄せられています。

生活支援物資を提供する取り組みを通し、生活再建のお手伝いをしています。相談者からは、「本当にうれしかった」「何日も食べていなかったのでもう助かりました」といった、たくさんの声が届いています。



## 地域福祉功労者を表彰



令和元年度大津市社会福祉大会を11月15日和邇文化センターで開催しました。

地域福祉の推進に貢献された38人、4団体に市社協会長表彰が、161人、5団体に市社協会長感謝状が贈られました。

## 令和元年台風19号

## 被災地支援に社協職員を派遣!

大津市社協では、福島県郡山市社協災害ボランティアセンター運営支援のため、第1クール(10月25日～10月30日)と第8クール(11月27日～12月2日)にそれぞれ1名の職員を派遣しました。

被災された地域では大きな被害があるのに、「被災者からニーズが上がってこない」、また「支援していただくボランティアが少ない」などの課題がありましたが、地元の社協職員・地域の関係機関・地域住民と協力して、地域での広報活動やボランティア募集を工夫するなど、被災者に寄り添った支援活動を展開することができました。



大津市では、平成28年4月から常設型の大津市災害ボランティアセンターを立ち上げ、各種災害支援に備えるとともに、全国への職員派遣経験を活かし、更なる機能強化に努めます。